

平成30年(第63回)  
定時報告会議案書

次 第

1. 開 会
2. 支部長挨拶
3. 報告事項
  - (1).平成29年度事業報告の件
  - (2).平成29年度収支報告の件
  - (3).役員改選の件
  - (4).平成29年度監査報告の件
  - (5).平成30年度事業計画(案)の件
  - (6).平成30年度予算(案)の件
4. 閉 会

平成30年5月26日(土) 15:00～

船橋市 中央公民館

一般社団法人 日本経営士会  
千葉支部



## 報告事項Ⅰ 平成29年事業報告の件

### 1. 平成29年度事業報告

#### (1) 事業報告概要

日本経営士会は今年で、68年目を迎えます。過去の歴史を紐解くと、昭和26年の創立以来独自の「経営士」認定制度を創設され、最大規模で1万人余りの「経営士」が誕生した時代もあったと聞いています。67年経過した今、会員は10分の1に減少してしまいました。千葉支部は、北関東支部千葉県会から支部として独立し、独自に活動を進めて参りました。今年で約10年になるとは思いますが、私はそのうち、6年間(3期)支部長を務めさせていただき、今年退任することに致しました。私が6年前に支部長に就任した当時100名を超えていた会員数が今では、40名を割っています。しかし、過去も現在も、目まぐるしく変化する日本経済の中で「マネジメント・コンサルタント」のニーズは不可欠であり、長い歴史の中で活動を行ってきた経営士の皆さんの活躍の場は、まだまだ沢山あると思います。

2006年の公益法人制度改革により、一般社団法人となった日本経営士会はそれまで、公益法人としての経営コンサルタントの集団であったところから、組織活動による収益を生み出す法人として生まれ変わっていなければならなかったわけです。この切り替えがスムーズに行われなかったところに、会員減少の原因を感じております。とはいえ、過ぎてしまったことに対し反省をしても始まりません。何とかこの低迷の時代を乗り切り、新しい支部活動を目指して皆さんの協力体制による活躍を期待するところです。

2017年度は、前の年7月に施行された中小企業等経営強化法に基づき、千葉県経営者協会に対し、会員企業が地域の金融機関との対話を深める為の経営指標として活用できる「ローカルベンチマーク」セミナーを提案してまいりました。結果、同協会の2017年中小企業委員会の1コマで取り上げて頂くことが出来ました。参加者は会員企業の経営幹部クラスの方々20人程度でありましたが、かなりの手ごたえを感じ、支部内でもこれを県内の他の経営支援機関にも拡大し、支部としてのクライアント拡大に繋げようということで、29年度5月末から開始された「早期経営改善計画策定支援」を絡め、勉強会が始まりました。現在、支部のコンサルティング事業としては、持ち球はあるものの、安定的に打てる相手がなかなか定まらず、模索が続いている状況だと思えます。2018年度はその実行の年となり、千葉支部としてのコンサルティング事業活動の新しい基盤が確立できることを期待する次第です。6年間の皆様のご協力に感謝いたします。

西村 豊

## (2) 定時報告会

平成 29 年 5 月 13 日（土）午後 3 時過ぎより、船橋商工会議所において、千葉支部の第 6 2 回定時報告会が開催されました。

西村支部長のあいさつの後、議長として西村支部長が選出され議事に入りました。

まず、司会の関口会員より平成 27 年度の事業報告が行われた後、収支報告が鈴木会員より行われ、鶴岡監事の監査報告により、平成 27 年度に関する審議事項は決議されました。

西村支部長より中小企業への提案支援活動を強化しようとの方針が示され、関口会員から各研修会の行事予定、鈴木会員から平成 29 年度の収支予算の説明で、すべての議事が承認されました。

報告会終了後、会場を移して懇親会が開かれ新たな支部活動への思いを語り合う有意義な時間を持つことができました。

## (3) 支部幹事会開催

				出席者
第1回	4月 22 日	船橋市中央公民館	① 監査・予算、前年度結果—次年度の方針 ② 報告会準備について	9名
第2回	5月 25 日	〃	① 理事会報告 ② 新事業検討	9名
第3回	6月 24 日	〃	① 本部総会の報告 ② 事業活動について	8名
第4回	7月 29 日	〃	① ポリテクセンターと連携について ② 事業計画の推進について	8名
第5回	8月 26 日	〃	① ロカベン研修の実施について ② 千葉県経営者協会の研修について	9名
第6回	9月 30 日	〃	① ポリテクセンターと連携について ② 本部活動の報告	8名
第7回	10月 21 日	〃	① 全国研東京大会の報告 ② 千葉県経営者協会研修実施報告	9名
第8回	11月 25 日	〃	① 下期活動の検討・提案内容確認	7名
第9回	12月 16 日	〃	① 理事会報告 ② 来季活動について	9名
第10回	1月 27 日	〃	① 来季行事予定の策定 ② 選挙関連の対応 x	6名
第11回	2月 24 日	〃	① 本部理事会報告、選挙結果について ② 来季活動の検討	4名
第12回	3月 31 日		① 次年度体制の検討 ② 次年度活動について	10名

(5) 本部活動

資格審査委員会に千葉支部より鶴岡、山田両会員が審査委員となった。また、山田会員は資格審査委員長となった。

(6) 対外活動と、外部機関との交流・連携の推進

(a) (一社)千葉県経営者協会

- ① 西村会員が教育研修部会 部会長に就任
- ② 7月13日 教育研修部会 「若手・中堅社員に求められる実践的ビジネススキル」  
講師：西村会員、鈴木会員 9名参加
- ③ 9月7日 ケースメソッドによる管理者・幹部社員のための「意思決定」研修実施  
ケーステーマ 「新入社員のOJTの進め方を考える」  
講師：鈴木会員、山田会員、松本会員、会員外19名参加。
- ④ 11月7日 教育研修部会 ワークショップ  
ケーステーマ 「人不足時代の人事戦略を考える」  
講師：西村会員、鈴木会員、松本会員、会員外11名参加。

(b)船橋商工会議所、船橋法人会、船橋青色申告会 共催

- ① 10月12日(金) 中小企業会計啓発・普及セミナー 基礎編 講師：山下会員 18名参加
- ② 10月24日(水) 中小企業会計啓発・普及セミナー 応用編 講師：山下会員 12名参加

(d) 千葉東青色申告会、千葉商工会議所、千葉東税務署 共催

- ① 9月19日(水) 中小企業会計啓発・普及セミナー 基礎編 講師：山下会員 14名参加
- ② 9月26日(水) 中小企業会計啓発・普及セミナー 応用編 講師：山下会員 12名参加

## 2. 平成29年度収支報告

### 千葉支部 平成29年度収支計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

(単位:円)

	予算額(A)	決算額(B)	差額(A-B)	備 考
<b>収入の部</b>				
1.. 事業収益	600,000	230,000	370,000	
セミナー事業収益		230,000		
会員向共益事業収益				
2. 支援収入	352,000	352,000	0	
支援収入 正会員		352,000		
新入会員正会員				
新会員準会員				
新入会員賛助会員				
会計セミナー				
3. 雑収益	80,000	50,504	29,496	
受取利息	0	4		
雑収益	80,000	50,500		
当期収入合計(A)	1,032,000	632,504	399,496	
前期繰越金(B)	518,522			
<b>支出の部</b>				
1. 会員関係事業、広報事業	408,000	299,387	108,613	
福利厚生費(表彰費)		0		
総会費・地域報告費		6,310		
役員会費		99,306		
旅費交通費	30,000	6,180		
印刷製本費	30,000	0		
通信費(運搬費)振込手数料	10,000	9,396		
通信費(運搬費)切手・はがき		1,144		
通信費(運搬費)通信		6,994		
通信費(運搬費)宅急便等		0		
消耗品費	20,000	1,080		
図書資料費	5,000	0		
事務所費	10,000	10,000		
支払手数料	13,000	0		
諸謝金	70,000	0		
賃借料(会場費)	40,000	26,205		
交際費(懇親会費)	10,000	73,818		
会議費(昼食代受講生・講師・打合せ)	100,000	0		
諸会費	40,000	55,000		
広告宣伝費(HP・その他)	30,000	0		
雑費	0	3,954		
2. セミナー事業、MPP事業	550,000	224,438	325,562	
福利厚生費(表彰費)		0		
総会費・地域報告費		0		
役員会費		0		
旅費交通費		0		
印刷製本費	440,000	0		
通信費(運搬費)振込手数料		7,938		
通信費(運搬費)切手・はがき		0		
通信費(運搬費)通信		0		
通信費(運搬費)宅急便等		0		
消耗品費		0		
図書資料費		0		
事務所費	110,000	0		
支払手数料		1,500		
諸謝金		215,000		
賃借料(会場費)		0		
交際費(懇親会費)		0		
会議費(昼食代受講生・講師・打合せ)		0		
諸会費		0		
広告宣伝費(HP・その他)		0		
雑費		0		
雑支出	20,000	0		
当期支出合計(C)	978,000	523,825	454,175	
当期収支差額(D)=(A)-(C)	-	108,679		
次期繰越金(E)=(B)+(D)	-	627,201		

### 3. 貸借対照表および監査報告

#### 貸借対照表

平成30年3月31日

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
小口現金	16,233	剰余金	627,201
普通預金	610,968		
合計	627,201	合計	627,201

普通預金 株式会社千葉銀行 津田沼支店 普通 3583754

(口座名:一般社団法人 日本経営士会 青木 幸江)

#### 監査報告書

私たち監事が、一般社団法人 日本経営士会千葉支部の平成29年度の業務執行状況および収支並びに財産状況について、関係証券類を詳細に監査しました。

監査の結果、適正に業務が執行され、収支・財産の内容および記録計算・証券等間違いなく整備されていることを確認し、適正に処理されていることを認めます。

以上

平成30年3月31日

監事 鶴岡 義明



監事 鈴木 伸一



## 報告事項Ⅱ 支部長選任と新執行体制報告の件

### 1. 支部長選挙の結果

幹事会推薦・理事会承認の結果、山田 一 会員が支部長に選任されたことをご報告させていただきます。

### 2. 支部新体制

以下のような支部体制で新年度は望みます。

山田 一	支部長	支部運営全般
山下恭司	副支部長	行動部隊支援、千葉県経営者協会担当
鈴木伸一	副支部長	支部事務運営担当
関口 恒	幹事	会計担当、支部事務局支援
金子昌夫	幹事	広報担当
松本 悟	幹事	営業担当、千葉県経営者協会担当
鶴岡義明	監事	支部会計監査
林 久雄	監事	支部事業監査（法務・コンプライアンス）
西村 豊	相談役	



## 報告事項Ⅲ 平成30年度事業計画（案）

### 1. 活動方針

今年度より千葉支部長を務めさせていただきます山田 一です。新米支部長として、行き届かない点が多く出てこようかと思えます。皆様のご協力、ご支援を賜りながら支部の運営に努力して参る所存です。どうか、よろしくお願ひ致します。

さて、千葉支部会員の現有勢力を見ますと6年前には100名を擁する支部でありましたが、東京支部を中心とした本部との対立騒動をきっかけに一人減り二人減りと会員数が激減の一途をたどっています。この件だけでなく、高齢化による退会の方々も多く出ています。現在では千葉支部は38名の会員数となっており、実際には、支部活動に参加される方も限定されております。このままでは支部組織としての体制も崩れる懸念も隠せません。千葉支部においては、何が足りなくて会員数が減っているのか原因を究明し、真摯にその要因を受け止めていく所存です。

今年度は、足元を固め、支部活動が活性化していくための立て直しの時と考える次第です。月例幹事会でも皆さんと話し合いをしました。会員諸氏へのアプローチ、フォローが不足しているのではという意見を頂戴しました。

今年度は会員の皆さんが集まりやすく、そして外部の方にも加わって頂き、多くの仲間が集える幹事会・勉強会に注力を傾ける所存です。そのためには、次のような活動をしていきたいと考えます。

#### 1. 勉強会 「中小企業3Cの会」の充実

《中小企業3Cの会》とは、Chanace、Change、Challengeの3つのCを掲げ、我々自身が変化していかなば環境の変化に対応できないということから名付けました。

#### 2. 中小企業会計普及促進セミナーの開催と受講者リストの作成、受講者へのフォローを心掛ける仲間づくりの促進

セミナー開催 船橋商工会議所、船橋法人会、船橋青色申告会共催

千葉東青色申告会、千葉商工会議所、千葉東法人会共催

習志野商工会議所（予定）：現状、習志野商工会議所は直接開催しているが、経営士会に移管を依頼中

#### 3. 千葉県経営者協会 中間管理職対象のワークショップ

#### 4. 地元大学とのコラボレーション（例 千葉工業大学）

#### 5. 視察見学

#### 6. ホームページの充実

現在の私たちが出来ることから一步一步進めていきたいと思えますので、皆様の絶大なるお力をお貸し頂ければと思えます。

#### 注) 中小企業3Cの会開催の目的

これまで月例研修会として会員からの内部講師あるいは外部講師を招いての講演会を開催して来ました。これに替えて勉強会の中で支部主催のセミナー開催から収集した名簿を基に外部への

情報発信を強化し仲間を増やしていきます。またその中から千葉支部としてのビジネスチャンスを広げていける様に、発足させた会です。

### (1).支部運営方針

支部運営方針としては、3Cの会の活動を通して、会員相互の研讃月例研修に替えて、外部団体との交流を図りながら、支部のファンをつくり、仲間を増やす活動に邁進して参ります。

《方 針》

- ① 中小企業3Cの会の充実化
- ② 会員へのフォロー強化
- ③ 外部団体との交流の強化

### (2).各委員会事業計画

#### a. 会員総務委員会

- ① 本部・各支部並びに会員への連絡調整。
- ② 支部会員獲得活動の推進。
- ③ 内部規定の整備を進める。

#### b. 千葉経営支援センター

- ① 経営コンサルタントとしての資質向上を図りながら対外的経営相談の展開。
  - ▶ 無料経営相談会の開催や、インターネットによる経営相談受付を通じ小規模企業者の経営活性化に向けた経営革新、新商品開発等のアドバイスを行う。
- ② 人口減少、少子高齢化社会情勢の変化に伴い、千葉県における医療、介護福祉などの支援活動を通じて安心して暮らせる地域社会作りに貢献する。

### (3).各研究会事業計画

会の現状等を鑑み、より収益性のある活動に支部全体で注力することとして、収益性のない各研究会活動を活動休止とします。また本会の将来に向けて営業活動に直結する切り口として中小企業3Cの会の充実をはかり、広く外部の人材との交流を進め、将来的な事業の柱に発展させるよう注力いたします。

## 2. 会議・研修計画

### (1) 支部関係

- ① 定時報告会 5月26日(土) 船橋市中央公民館  
・定時総会 15:00～16:45

### ② 幹事会

第1回	平成30年4月28日(土)	通常幹事会	13:00～18:00	船橋中央公民館
第2回	平成30年5月26日(土)	通常幹事会	13:00～15:00	船橋中央公民館
第3回	平成30年6月23日(土)	通常幹事会	13:00～15:00	船橋中央公民館
第4回	平成30年7月28日(土)	通常幹事会	開催時間、開催場所未定	
第5回	平成30年8月25日(土)	通常幹事会	同上	
第6回	平成30年9月29日(土)	通常幹事会	同上	
第7回	平成30年10月27日(土)	通常幹事会	同上	
第8回	平成30年11月24日(土)	通常幹事会	同上	
第9回	平成30年12月15日(土)	通常幹事会	同上	
第10回	平成31年1月26日(土)	通常幹事会	同上	
第11回	平成31年2月23日(土)	通常幹事会	同上	
第12回	平成31年3月30日(土)	通常幹事会	同上	

### ③ 研修・研究会

研修、各研究会は支部活動と連携し、収益活動につながるものを検討の上、実施します。  
なお中小企業3Cの会は、原則毎月幹事会終了後15:00に定期開催いたします。

### ④ 対外活動関連

#### a. 千葉県経営者協会と連携

9月7日(木) ケースメソッドによる管理者・幹部社員意思決定研修

b. 船橋商工会議所と連携 中小企業会計啓発・普及セミナー(千葉、船橋等)

c. 千葉東青色申告会 同上

### (2) 本部関係

① 第63回 通常総会 6月22日(金) TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 別途本部より案内  
がございます。

② 第52回 経営士全国研究会議 仙台大会 10月6日(土)、7日(日)

於：東北支部 会場 仙台サンプラザ 3階クリスタルルーム

包括テーマ「不測の事態に対応する中小企業のリスク戦略」

～「東日本大震災などを乗り越えた企業から」～

第52回経営士全国研究会議 仙台大会を積極的に応援します。

3. 平成30年度収支予算(案)

千葉支部 平成30年度収支予算(案)

(自)(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日

(単位:円)

収 入 の 部	30年度予算	備 考
1. 収入合計	361,000	
本部支援助入	316,000	正会員38名,準会員6名
本部新入会員促進金	45,000	3人入会予定
2. 事業収入合計	460,000	
研修会収入	360,000	経営士補養成講座 他
研修会収入	100,000	その他研修費等
3. 利息収入	0	
4. 雑収入	50,000	
当期収入合計(A)	871,000	
前期繰越金(B)	627,201	
支 出 の 部	30年度予算	備 考
1. 事業費	486,000	
諸謝金	360,000	経営士補養成講座 他
事務所費	76,000	会場費
旅費交通費	10,000	
印刷製本費	20,000	配布物、チラシ広告費費用
通信運搬費	10,000	物品持込み等
雑費	10,000	
2. 管理費	290,000	
諸謝金	30,000	研修会講師謝金
事務所費	0	
旅費交通費	30,000	会員訪問等
印刷製本費	10,000	
通信運搬費	15,000	振込手数料、サーバ費用等
消耗品費	20,000	名刺等
図書資料費		
支払手数料	10,000	本部手数料等
賃借料	5,000	報告会会場費
懇親会費	0	報告会、忘年会
会議費	100,000	役員会費
諸会費	20,000	外部団体会費
宣伝広告費	50,000	HP関連
3. 雑支出	10,000	
	10,000	
当期支出合計(C)	786,000	
当期収支差額(D) = (A) - (C)	85,000	
次期繰越収支差額(E) = (B) + (D)	712,201	

